

平成25年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市海辺の森		
管理者名	(公財) 新潟市開発公社	指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日
担当課	北区役所産業振興課		
所在地	新潟市北区島見町1-135		
根拠法令			
設置条例	新潟市海辺の森条例		
施設概要	<p>①キャンプ場内施設 (面積28,072㎡)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テントサイト (常設テント) 8区画、(大7m×10m) 16区画、(小5m×7m) 8区画 ・管理棟1棟 (木造・ステンレス・2F 延床面積 377.10㎡) ・つどい棟1棟 (木造・ステンレス・2F 延床面積 376.65㎡) ・便所1棟 ・炊事棟4棟 <p>②その他周辺施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展望塔2棟 (鉄筋コンクリート造3階建 H=12.3m) ・便所3棟 ・東屋6棟 ・野鳥観察小屋1棟 ・遊歩道 (巾1.5mのカラー舗装 長さ 約8.4km) ・管理車道 長さ 約4.6km ・遊具 18点 ・駐車場 		

施設設置目的
<p>保安林の樹林環境と日本海の新潟環境の活用を図ることにより、市民に憩いの場を提供し、健康の増進と福祉の向上に資することを目的とする。</p>
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1) 野外活動等への支援 心身ともにリフレッシュするため、野外活動の場を提供する。 ・施設における野外活動等に関する助言・指導を行う。</p> <p>(2) 自然と親しむ活動機会の提供 市民の自然環境に対する関心を高め、自然愛護等の活動の推進に資するため、自然と親しむ活動機会を提供する。 ・施設内の樹木等の適切な保護・管理を行う。 ・海浜環境を活かした自主事業を実施する。</p> <p>(3) 安全に活動できる施設・設備の整備 施設・設備を安全・良好な状態で利用できるよう点検・整備するとともに、緊急時の利用者の安全確保体制を整備する。 ・利用者が安全に活動するための施設・設備等の点検・整備を行う。 ・緊急時の対応マニュアルを整備するなど、適切な危機管理を行う ・利用者が快適に過ごせるように、環境整備に努める。</p>

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	開設期間HP等による情報提供3回以上	毎月1回更新 (期間中で7回)	B	魅力あるサイト運営に努めること。
	基準利用者数の達成	前指定管理期間3年間の平均年間利用者数(5,541人)以上	5,588人	B	更なる利用者の増加に努めること。
	各種サービス別満足度	利用者アンケートでの「満足」「やや満足」80%以上	100% 集計数31件(満足27件 やや満足4件)	B	リピーターの増加に努めること。
	快適さの充実	気持ちよく利用してもらうため、炊事場、ゴミ確認を1日3回以上実施	施設内巡回と併せて1日3回実施	B	屋外施設であるので、環境美化を充実させること。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には3営業日以内に回答	3営業日以内に回答	B	
財 務	施設利用者1人当たり運営経費	前指定管理期間3年間の平均年間利用者1人あたりコスト(3,528円)以下	3,400円	B	
	市の歳入の増加	使用料収入を年間2,200千円以上	2,424,150円	B	更なる増加に努めること。
業 務	業務仕様書に定められた各種人員配置の有無	主任管理人1人、管理人2人、宿直員1人(3・4人確保)の配置	主任管理人1人、管理人4人、宿直員1人(3・4人確保)の配置	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・消防訓練年2回	消防訓練年2回実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	危機管理研修年1回	AED講習会実施	B	避難誘導など、災害に対応した訓練も実施すること。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書に定める基準に基づき、施設管理業務を実施 施設点検・施設運営マニュアルの整備	B	チェックシートなどを用いて、遵守事項の実施状況を明確にしておくこと。
人 材	配置人員条件の充足	防火管理者1人以上配置	防火管理者1人配置	B	
	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	接遇研修年1回	接遇マニュアルを整備接遇研修実施	B	顧客満足度を向上することに努めること。

総 合 評 価 (所 見)

概ね指標を満たしているが、利用者を増加させることを重要な指標に位置づけ、管理運営に努めてほしい。